

第2回 北広島市遊水地利活用検討懇話会 議事概要

◆開催概要

日 時：平成22年12月14日（火）18:00～20:00

場 所：北広島市芸術文化ホール 活動室3

出席委員：穴田廣光委員、伊藤道夫委員、木南正豊委員、小池隆史委員、斎藤兼義委員、
澤田美恵子委員、志田学委員、鈴木立士委員、橋本文男委員、宮北栄智子委員

欠席委員：なし

事務局：相馬正人建設部長、田中均庶務課長、横尾昌幸庶務課主査、工藤秀之庶務課主任

傍聴者：0名

1 開会

2 座長あいさつ

3 前回の検討懇話会の振り返り

- ・事務局より第1回検討懇話会の概要説明

4 議事

(1) 利活用内容に関する意見交換

(2) 利活用計画〈素案〉に関する意見交換

(3) 意見集約について

【座長】

- ・それでは、次の議事、利活用内容に関する意見交換という事で、事前に提案を頂いている委員の方から説明をお願いします。

【委員 a】

- ・自然そのままの状態である程度残して行って、逆に言えば人間があまり手を加えないで、言い方を変えれば利用する立場の人たちとかが自然に波及していくというか、そういう造り方をしていた方が良いのではないかと思います。

ただ、治水施設としての遊水地の利用がいつ起こるかわからない状況を想定して造るのですから、10年も20年も何も無いというのもしみしいものですから、メインとしては、自然と共存共栄出来る、そういったものを中心として利用を考えていった方が良いのではないかという気はします。

取り入れるべきゾーンとしては、自然再生・観察ゾーン（野鳥・野草・樹木などの観察）、自然再生・保存ゾーン（保全・育成・生態・湿地の保存）、自然とのふれあいゾーン（動植物・水・花畑など）、レクリエーションゾーン（多目的広場・運動広場・イベントなどの活用）で市民が気軽に参加・利用できる場の提供ということです。

それで、大規模でやる必要はないという気がします。

それと私の一番の狙いというのを考えてみたのですが、これから将来を担う小さな子供たちが、安全・安心に利用できるよう、また、出来るだけ外に出て自然と共存共栄が出来て自然にもっと親しむ、なじむ機会を与えてあげることが出来るような学習施設や観察施設というものを設けながら、地域の人たちの協力を得て運営をしていったらどうかというのが私の顕著な構想です。

【座長】

- ・ご説明いただいたように自然をまず重視する、うまく利用するというご意見が素晴らしいものだと思います。

それともうひとつ、委員から頂いているご意見につきまして、ご説明をお願いします。

【委員 b】

- ・私の案は、計画的には、ある程度短期的なものと長期的なものと分ける、かと言ってはっきり分けるものではなく、短期を考えつつ長期を決めるという並行していくものだと思います。

短期的には、まず人は遊ぶとき、どういう所にどのような人が集まってどのように利用するか。

あまり規制とかなしないで自由に集まって人はどのような動きをするのかというのを見て、それらを分析して将来の計画にする。

とにかく大雑把なところを早く掴む必要があるのではないかなと思います。

また、駐車場やトイレの設置場所は考慮し、設置してもらいたい。

長期的には他の都市に誇れるような立派なものを作らなければならないと思います。

要するに観光する人が来るような施設を作る必要があるのではないかという事で、北広島エコミュージアムを考慮して遊水地を整備したら、素晴らしいものが出るのではないかという事です。

【座長】

- ・短期的に見てそれをバランス良く長期に反映していけるような計画を持つということは興味があるところです。

確かにこの遊水地の場所は、北広島駅から 1.5km くらいの非常に市街地から近いところに位置しているわけですから、他の遊水地よりも非常に街に近いという利点といいますか特色がありますので、今、委員が言われましたように長期的に市民が遊水地へ何らかの参加が出来るような事もじっくり考える必要があるのではないかなと私も思います。

お二人のご意見と素案を見ますと 1 つのキーワードとしてやはり市民参加という事を考えて、まとめていったほうが良いのかなという気が私なりにしております。

その辺も考えてご意見をいただければと思います。

【委員 c】

- ・今、下水処理場にバイオガス化処理施設が出来ますよね。

その関係で、道路の整備は予定していないのですか。

もしトラック等が頻繁に通るようでしたら、遊水地に子供たちのゾーンを作るとしたら危ないのではないかなと思ったので。

【事務局】

- ・今言われた箇所は南 9 号線という市道です。

今、この市道と遊水地をリンクさせようとしており、3m の自転車歩行者道の整備をしようという考えを持っています。

【座長】

- ・基本的には遊水地に行く南9号道路は、整備していただく必要があると思います。交通量よりもやはり自転車や歩行者の安全確保が必要だと思います。また、現地での駐車場とトイレは、しっかり整備していただきたいと思います。そして、水も必要だと思います。

【事務局】

- ・管理用道路が、幅 50m ありますので、例えばこの一部分を駐車場に使うという事は可能だと思います。

【委員 d】

- ・遊水地の利活用に関する工事に、市がどのくらい投資するかという考えはありますか。

【事務局】

- ・いえ、まだそこまではいいません。ただ、造る時の費用と、造った後のランニングコストがかなり大きくなると思いますので、市で利活用する部分の管理はやります、あと残りの部分については、市のほうでは管理出来かねるという事を国にしっかりと行っていかなければならないと考えております。

【委員 e】

- ・遊水地の堤防などが全部雑木や雑草になったら、北広島の場合、見栄えが悪くなりますよ。駅からも丸見えになってしまいます。

【事務局】

- ・ですからいかに維持管理が大事かという事になります。

【委員 e】

- ・遊水地完成後 10 年、20 年と経ってくると管理が本当に続くものなのかと思います。一番の不安です。北広島市が遊水地全体を管理するという事になると、また市民に税金がかかってくるという事になりますし、その辺りは国での管理をしっかりとお願いしないとイケないですね。

【座長】

- ・雪捨て場は、いろんな面でこちらの方に移してもらったほうが嬉しいかなと思います。今の雪捨て場だと大型車両があつた付近の住宅街の道路を飛ばしていますので。

【委員 e】

- ・市としても総合運動公園に使う予定の場所の近くに、雪捨て場はいらないですよ。地盤が冷えますし。

【座長】

- ・広大な面積を利用するとやはり維持管理に莫大な費用がかかると思います。ランニングコストがとて高がついてしまうという事から考えていきますと、現地盤の高さとなる 15ha くらいの面積をどういう風に市民の方々が有効活用できる何らかの施設

といったものを考えていった方が良いかなという気がします。

そうなりますと、先ほども話に上がりましたパークゴルフ場とか、それともまた別な考え、ご意見があれば出してもらいたいと思います。

【委員 f】

・ そうすると、多目的イベント広場、駐車場と市民農園、それから雪捨て場、以上のようなところがあがってくるのかなと思います。

後は子供が自然と親しむ場所にするとかも有効ではないかと思ひますし、15ha くらいとなると以上のようなことと思ひます。

【委員 d】

・ パークゴルフ場を造ると言っても今相当盛んなのですが、10 年後今みたいに盛んかということで、ボーリングみたいに下火になったらどうするのかという話もあるし。

また、運動場は半分くらい造っておかなければならないでしょう。

何をするかは別にして。

【委員 e】

・ 坂でも造れば良いのにね。小さい子供を滑らせて。

【事務局】

・ 坂は、この築堤が 4 割の勾配ですので、すごく緩いのですが、小さい子は楽しめるかなと思ひます。

【座長】

・ そり遊びとか。

【委員 g】

・ パークゴルフ場でしたらお年寄りには良いですけども、やはり子供が来る事が出来るような場所が必要ですよ。

【座長】

・ 色々な要望が出てくると思うのですが、基本的に私たちが話し合いをしなければならぬのは、皆様方がおおむね納得していただけるようなものが出来ればと思ひます。

エコミュージアムと言ひますか、北広島市全体に組み込まれたような施設と言ひますか、そういうものであることが一番望ましいかなと思ひます。

もう 1 つ、やはり広大な土地ですから 10 年後 20 年後に市民生活に対して何らかの影響が出る気がします。

市街地から 1.5km しか離れていないという場所ですから、その辺はやはり国との連携というのが非常に重要になるかと思ひます。

ポピュラーなところでパークゴルフ場というのが非常にスムーズな気はします。

全体の事を考えるとパークゴルフ場と絡めた運動公園的な、本格的なものはなかなか維持管理が大変ですので簡易的なものを造るといふのはどうかと思ひます。

【委員 c】

・ 桜は駄目ですか。

【委員 e】

・ 桜は風が吹くと駄目ですからね。

秋は紅葉が見る事が出来るし、紅葉と桜が代わる代わる見る事が出来るようなものでし

たら良いのかなとも思うのですが。

【座長】

- ・ 私個人的に思うのは市民農園といいますか、ハスカップが非常に湿地には強いです。今千歳市や苫小牧市が栽培しています。それでジャムを作ったり、漬けたりしていますが、そういう湿地や酸性土に強い低木を植えるというのは良いかと思えます。ハスカップとかブルーベリーもそうですね。そして、原則として市民参加という事ですから、市民の方々がそのようなものを管理していくという考え方も少しは必要ではないかと思えます。ボランティアとか NPO とかそういう団体を作っていてその方々が、パークゴルフ場とかそういう大がかりなものはまた別の問題が出るのでしょうか、家庭菜園的なものであれば参加していただくという事がどうしても必要になると思えます。

【委員 e】

- ・ この広大な遊水地を管理するとなったら大変だと思います。採草地にして刈った方が、管理はずっと楽で綺麗だと思います。

【委員 g】

- ・ 遊水地予定地で農家の人や酪農の人で借りている人がいっぱいいました。その人たちは、皆借りたいと思うのですが。

【事務局】

- ・ もし採草地として利用する場合の場所は、現地盤より 1m70cm 下がる場所です。今は表土があるので良いですが、掘ってしまうため粘性土になってしまいます。土壌改良をしなければならぬですね。

【委員 g】

- ・ 表土がないとだめですね。表土がない場合、堆肥を入れたり、飼料を入れたりして畑を肥やせばまた使う事が出来ますけども、それが何年かかるかわからないです。

【事務局】

- ・ 費用もかかりますね。

【委員 h】

- ・ 私がいいなと思うのは花畑の菜種とか。黄色い花というのは北広島にはないと思って。黄色い花が遊水地にあれば名物としても、観光資源としてもよいかと。

【委員 g】

- ・ 花畑にひまわりでもまいて、子供たちに迷路でもつくったらどうですか。また、コスモスを植えて、それを植えばなしにするとか。

【委員 e】

- ・ ひまわりは、連作は大丈夫なのですか。

【委員 g】

- ・ 大丈夫ですよ。

【委員 h】

・北竜町は毎年ひまわりをやっていきますね。

【座長】

・迷路とまでいなくても、ひまわりは彩りとしていいですね。

【委員 e】

・ただ、ひまわりを刈ってどうするかが問題ですよ。
そういうことを考えると植物というのは難しいところがある。

【委員 g】

・ドッグランをつくってほしいです。
市内のどこかにそういう施設があれば、案内できるので。
今、特に若い人たちが、犬とか猫とか飼っている人が多くて、行く場所がないので、つくっていただきたいと思います。

【委員 c】

・市長の公約にもありましたよね。

【事務局】

・前回の市長マニフェストでは、ドッグランについては支援ということで、市で施設をつくるということではなく、場所の提供などをするという内容です。
ですから、場所の提供は構わないかもしれませんが、施設整備や管理は愛好家の方に行っていただくのがよいかと思います。

【委員 a】

・委員 f に植樹に関して、せっかくのこの施設ですから自然のままをある程度残すとして、新たに桜以外で植樹するのに適している木など、木をテーマにした構想というのはお持ちではないですか。

【委員 f】

・どういう立地にどういう木が育つかということと、それから景観の関係。
そうならば、桜以外なら北こぶし。
広葉樹は葉がくさって土をつくったり、川に流れて川の微生物のえさになったり、海につながって魚のえさにとつながっていく。
ですから、風が強いということと湿地ということを考えれば、そのような木が無難ではないかなと思います。
それと、風が強いところで防風対策ということになれば、針葉樹の一年中葉っぱがついている木、オオシュウアカマツなどは結構強いです。
そのような観点から、景観をよくしたり、動植物のためになるものがよろしいかと思えます。

【委員 a】

・一番高い段には、多目的広場を含めて、管理棟やいろいろなものができるでしょうけど、ただ施設をつくるだけでなく、そこに似合う景観が必要だと思います。
季節の花や木をうえて、四季を楽しむとか、実のなる木を植えて収穫するということも考えられます。
植樹も大事な問題だと思います。

【委員 f】

- ・わたくしも実のなる木というのにもいろいろ興味をもっています。
クリとかクルミ、そしてトチノキ。
小さい時にとって食べたりという経験、自然に接する機会が一般に少ないと思いますので、そういう観点に立ち、子供たちに思い出づくりをさせることも大事ではないかと思っています。

【委員 i】

- ・樹木なんかはいいと思います。
どんぐり、イタヤなんかはいいと思います。
ただ、トチノキはとても木が大きくなりますからね。

【委員 d】

- ・半分くらいは運動場、パークゴルフには限りませんが。
それでないと埋まってこないのではという気がします。

【座長】

- ・子供が気楽に走って遊べるとか、本格的ではないがサッカーボールくらいは蹴れるような場所があつていいかなと思います。

【委員 d】

- ・それで初めにお金をかけてもあまりよくない、人が集まらなければすぐに切り替えられるように。
人がどんどんきたら良くすればよい。
初期投資は少なくしてよいという気がします。

【座長】

- ・いろいろ皆さんからいいご意見がでましたが、事務局で本日のことをまとめていただけるのですか。

【事務局】

- ・皆さんの意見をまとめさせていただいて、分野別などに整理させていただいて次回にお示ししたいと思います。

【座長】

- ・皆さん方とお話をしていろいろな発言もでてきて、なんとなくひとつの絵が少し描けるようになってきたかなという気がします。
本日はこの辺で終わりにしたいと思います。
長時間ありがとうございました。

5 次回検討懇話会の日程

- ・第3回は12月27日（月）18時より行う。

6 その他

7 閉会